

育児休業手当金(変更)請求書

共済組合決裁欄			
係員	合議	係長	事務局次長

標準報酬の等級 級 標準報酬の月額 , 円

(標準報酬の月額) , 円 × 1/22 = (標準報酬の日額) , 円(10円未満四捨五入)
 請求金額(日額) (標準報酬の日額) , 円 × 0.67 = (請求日額) , 円(1円未満切り捨て)
 (標準報酬の日額) , 円 × 0.5 = (請求日額) , 円(1円未満切り捨て)
 ※請求日額には一定の上限額があります。

組合員記入欄	組合員氏名 (記号・番号)	ワガナ (-)	子の氏名	第 子
	所 属	局・室・区	子の生年月日	令和 年 月 日
	育児休業期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで	令 和	年 月 日
	変更前の 請求期間 (延長・短縮の場合のみ記入)	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで ※延長及び短縮する場合は、現在、請求済の育児休業手当金請求期間を記入してください。		
	請求期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで ※新規の場合、育児休業承認日の初日から承認通知書の末日、または1歳の誕生日の前日の、どちらか早い日を記入してください。 ※延長の場合、変更前の請求期間の翌日から延長承認通知書の末日、または1歳6か月(1歳6か月後の再延長の場合は2歳)の前日、または、延長事由が確認できる書類(保育所の入所不承諾通知など)の有効期間のうち最も早い日を記入してください。 ※短縮の場合、育児休業承認日の初日から職務復帰日の前日を記入してください。		
	育児休業手当金 支給期間延長事由	1 保育所における保育が実施されないこと 2 養育を予定していた配偶者の死亡 3 養育を予定していた配偶者の負傷・疾病等 4 養育を予定していた配偶者との婚姻の解消等による別居 5 養育を予定していた配偶者の産前産後休業等		
	休業中の給料の支給	1 有 2 無		
任命権者証明欄	上記のとおり請求します。 (あて先)川崎市職員共済組合理事長 令和 年 月 日 請求者 干 - 住 所 氏 名 自宅番号 - -			
	上記の記入事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和 年 月 日 職 名 任命権者 氏 名			

新規の場合

- ① 標題の「(変更)」を二重線で消してください。
- ② 「組合員氏名(記号・番号)」、「所属」、「育児休業期間」及び「請求期間」を記入してください。

【添付書類】

「育児休業承認通知書の写し(計2枚)」、「育児休業掛金免除申出書」

変更(延長、短縮)の場合

- ① 「組合員氏名(記号・番号)」、「所属」、「育児休業期間」、「変更前の請求期間」及び「請求期間」を記入してください。
- ② 「育児休業手当金支給期間延長事由」及び「休業中の給与の支給」の該当項目に○をつけてください。

【延長変更の添付書類】

- 1 育児休業承認通知書の写し
- 2 育児休業期間延長承認通知書の写し(育児休業取得期間を延長した場合)
- 3 育児休業掛金免除変更申出書(育児休業取得期間を延長した場合)
- 4 延長事由を証明する書類(当該子どもが1歳に達した日以降の請求期間のうち、今回延長する期間すべてが含まれるもの)

(注) 保育所入所不承諾により延長する場合は、1歳時点での「保育所入所不承諾決定通知書の写し」と、延長請求の全期間の入所選考が確認できるもの(不承諾確認を別途求めることがあります)が必要です。

(例) 12月10日に1歳となる子について、12月1日入所の「保育所入所不承諾決定通知書の写し」に翌年3月末までの選考が明記されている場合、いったん3月末までの期間で延長申請を行い、4月1日～6月9日分の育児休業手当金(変更)請求書については、あらかじめ4月1日入所の「保育所入所不承諾決定通知書の写し」(6月9日までの入所選考が明記されているもの)を添えて延長申請を行ってください。

【短縮するときの添付書類(予定より早く復帰する場合)】

「職務復帰通知書の写し(2枚)」、「育児休業掛金免除変更申出書」